

広 報 費

小計 1,117,699 円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	528,979円	備考
-----	-----	----------	----

2020年 5月 22日 領 収 書 No. _____

日本共産党 町田市議団 様

摘 要	金 額			
	千	百	拾	円
町田市議団=ユース 2020年5月号	¥	3	15	700-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
電話 03 (3497) 0531 (代表)



①

領 収 証

日本共産党町田市議団 様

令和2年 5月 11日

¥ 213,279

上記の金額正に領収いたしました
但し5月10日新聞折込代金

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

新聞折込計画から印刷・配布まで

A株式会社 アペ企画

〒194-0032 東京都町田市本町田2046-24
電話 (042) 722-1828
FAX (042) 721-2341



③

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	296,230 円	備考	
-----	-----	-----------	----	--

MIZUHO みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

みずほ銀行

お取引日 2020--5-22 振込 振替先の口座番号 1097253 普通

店番号 C 別取引口座番号 ****

振込手数料 万円 元 角 分 平均 お取引金額
220**315,700

お取引内容 お取引後残高
電信振込 ****

時刻 利用手数料 お取引送金号
1828*110-011600-10000000

町田
現金感覚で使える、みずほJCBデ
ビット取扱中！くわしくは窓口まで

みずほ銀行
新宿西口支店
アカツキインサツ(カ 様

ニホンキョウサントウ マチダ シキ タ
ン 様

発信番号 8152201160000EK

9399 0011432117

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

〈ご利用明細票〉 きらぼし銀行

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。
東京きらぼしFG どうぞお取引内容をご確認ください。

お取引内容 機番 お取引通番 ご利用年月日
お振込 P4 6451 02-09-03

銀行番号 支店番号 科目 口座番号
0597 0010 ****

万円 千円 円 角 分 500円 100円 50円 10円 5円 1円 取扱店番
832

お取引番号 お取引時間 ご利用手数料 お取引金額
6291 09:02 ¥550 ¥295570

お取引口座コード おつり お取引後残高

(000021)

みずほ銀行
新宿西口支店
普通預金 1097253
アカツキインサツ(カ 様

ニホンキョウサントウ マチダ シキ タ
ン 様

電話 042-724-4030

裏面のご案内もご覧ください。 E01-0420

2020年 9月 3日 領 収 書 No. _____

日本共産党 町田市議団 様

摘 要	金 額			
	千	百	拾	円
町田市議団ニス 2020年 8月	¥	2	9	5
				70-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
電話 03 (3497) 0531 (代表)



4

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費

頁小計

292,490 円

備考

2021年 2月 3日 領 収 書 No. _____

日本糖業 町田市議団 様

摘 要	金 額							
	千	百	拾	万	千	百	拾	円
町田市議団ニュース 2021年2月号		¥	2	9	2	4	9	0
								—

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
電 話 03-(3497)-0531 (代表)



⑥

※ 領収書は重ねて貼付しない。
 ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

市民の命・暮らし・子どもを守るために奮闘

アンケートもとに 市民の要望届ける

2020年町田市議会第1回定例会が、2月25日から3月30日まで行われました。日本共産党は、新型コロナウイルス感染症対策と市民の願い実現に奮闘しました。また、「国民生活の緊急防衛、家計・中小企業への強力な支援を求める意見書」を提出、賛成少数で否決となりました。

国が新型コロナウイルス感染症への対応を都道府県に求める中で、実際に対応する町田市では、実態に合った最適な対策を講じるとともに、市民への情報も混乱のないよう提供することが求められます。町田市はインフルエンザ危機事態対策本部を立ち上げ、検討を進めています。町田市保健所が新型コロナウイルス感染症への対策を行うとともに、全庁で2月下旬に安倍総理を要請した学校の休校への対策、学童保育クラブ、保育園、介護施設などへの対応も行っています。

日本共産党市議団が実施したアンケート



コロナウイルス感染症対策の情報を伝えた日本共産党市議団ニュース紙時号

トには、「突然の休校どうすればいいの」「在宅で友人がうつになっている」「市内の感染の状況や医療体制について知りたい」などいろいろなお意見が寄せられました。これらの声を要望書としてまとめ、議会中4回、その後も要望がまとまるたびに、議会を通じて改善を求めてきました。

子どもの居場所や マスクの提供を実現

日本共産党市議団は、学校を利用した低学年の子どもの居場所や学童クラブの体育館、校庭の利用など、子どもたちの居場所や活動スペースの確保、3月分の給食費全額返還、学童クラブや保育園の登園自粛した日数の料金の減免、コロナ対応の育休延長による保育園入所取り消しを行わないこと、学童クラブや保育園、介護施設へのマスクや消毒薬の支給などを提案し、改善させてきました。その他、コロナウイルス感染症を要因とする事業所や労働者を守るための労働相談窓口の設置、国や都の制度のわかりやすい情報提供も求めました。

本会議の代表質疑では、細野龍子市議が学童クラブや介護施設への不足するマスクの提供について質疑。市の備蓄マスクを保育園、学童クラブ、障がい者施設、医療機関に配布すること、高齢者施設には国から配布を想定していること市長が答弁しました。

共産党「意見書」提出 休業と一体の補償を

新型コロナウイルスの感染拡大によって、コロナウイルス感染症の治療や検査体制の構築、わかりやすい情報提供を求める声も一層広がっています。それに加えて、町田市議会は、「国に対して速やかな対策を求める意見書」を提出することになりました。日本共産党は、中小事業者の事業継続や雇用維持や収入の安定を図る項目も入れるよう提案し、全会一致で可決されました。

日本共産党は、政府の要請によって仕事や収入を奪われた人や事業所に対して

国が補償を行うよう、「国民生活の緊急防衛、家計・中小企業への強力な支援を求める国への意見書」を提出しましたが、日本共産党、市民クラブの一部、保守の会の一部、諸派の賛成少数で否決になりました。引き続き、外出自粛・休業要請と一体の補償や医療体制崩壊を防ぐ財政的支援など求め、命と暮らしを守る政治の実現に力を尽くします。新型コロナウイルスにご意見やお困りごとがありましたら、下記にご連絡ください。



2020年度 予算に 市民要望実現

学童保育4年生以上受け入れ施設整備

長年、保護者から要望のあった学童保育クラブへの高学年児童（4年生～6年生）受け入れが、2021年度から開始されることになりました。それに伴い不足する保育スペースの確保のための施設



町田第一小学校内の中央学童保育クラブ

の増築や、狭あい改修工事の予算1億3千万円が盛り込まれました。

LGBT(性的マイノリティ) 電話相談スタート

町田市は、LGBT(性自認及び性的指向)に関する相談者の悩みや不安を解消することを目的として、5月から毎月第2水曜日の午後3時～8時(祝日を除く)に、専門員による電話相談を実施することになりました。これは東京都・市区では5番目となる先駆的の事業で、性的マイノリティの方々への気持に寄り添い、誰もがその人らしさを発揮できる多様性社会の実現を目指します。

毎月第2水曜日
午後3時から8時まで
☎042-721-1162



市民に親しまれる鶴川図書館

教育委員会が2月に策定した「効率的効果的な図書館サービスのアクションプラン」は、鶴川図書館を22年度に廃止し、鶴川駅前図書館をはじめ6館

行政主導の「図書館サービスアクションプラン」は市民参加で見直しを

20年度一般会計予算は、総額1661億円(対前年比4%増)で過去最高になりました。特徴は、大型公共事業や公共施設再編推進、市民生活密着事業削減の予算になっていることです。日本共産党は、一般会計予算に討論をして反対しました。

開発優先、福祉切り捨てやめ 市民の命、暮らしを守る市政を！

**日本共産党
一般会計予算
に反対**

町田市は、芹ヶ谷公園内につくる(仮称)国際工芸美術館の完成(24年秋)とともに本町田弥生が丘の市立博物館を解体することを明らかにしました。博物館の存続を求める請願が採択されていることに反します。近代建築家の一人、山口文象氏の設計による現博物館は、文化的にも歴史的にも価値ある遺産であり、保存すべきです。

文化・歴史的価値ある市立博物館は存続を

に民間の指定管理を導入する計画です。これに対し市民から、「アクションプランの見直しを求める請願」が出され、継続審査となりました。鶴川図書館の存続を願う市民の声、請願を採択した議会、「プラン」の問題点を指摘した図書館協議会の意見にも反する教育委員会の「プラン」は撤回し、市民参加で作りますべきです。



山口文象氏設計の町田市立博物館

市民の暮らし、福祉削減はやめよ！

新型コロナウイルス感染症で市民生活が厳しさを増している時、町田市は、「生活資金貸付金」の予算を30万円(1世帯10万円以内)とし、前年の半分に削減しました。また、障がい者の施設借上げ費補助金についても、前年比で300万円(9.5%)削減。2017年度には75%だった家賃補助率を年10%下げ、今年度は45%に切り下げました。これでは障がい者施設の運営ができないと悲鳴が上がっています。暮らしを守る市政に変えましょう。

国保税の連続値上げノー！

町田市は、今年度も国民健康保険税の税率改定を行い、実質5年連続値上げ(一人当たり760円)を強行しました。市民から出された「国保税の連続値上げを行わないことを求める請願」は、共産党以外の反対で不採択になりましたが、均等割の値上げにより多子世帯の保険税は所得の10%を超え、負担は限界に達しています。党市議団は、市民の厳しい生活実態に寄り添った「払える保険税額」にすべきと連続値上げに反対しました。また70歳以上の後期高齢者医療保険も、国が低所得者の軽減特例を見直した影響で、低所得者は大幅な負担が強られることに。収納率を上げるための徴収強化など、住民の福祉増進に寄与する地方自治体の役割から逸脱しています。



奨学金(8,700円/月) バッサリ廃止!

今議会では、経済的困難のある高校・高等専門学校生に月8,700円を返済不要の学資金として支給してきた「町田市奨学資金支給条例」の廃止が、共産党他1名以外の賛成で可決しました。国や都の支援が充実し「所期の目的を達成した」が理由ですが、この事業予算は年間約1,600万円。大型公共事業には莫大な税金を投じながら、ささやかな「学びの支援」をバッサリ切り捨てる行草は許されません。



殿村健一市議 細野りゆう子市議 佐々木とも子市議 田中美穂市議

私たちも相談をお受けします
724-4030 日本共産党会派室

無料法律相談

お気軽に

5月13日(水)・27日(水)

6月10日(水)・24日(水)

毎月第2、第4水曜日

午後2時～5時

町田市役所3階

共産党会派室

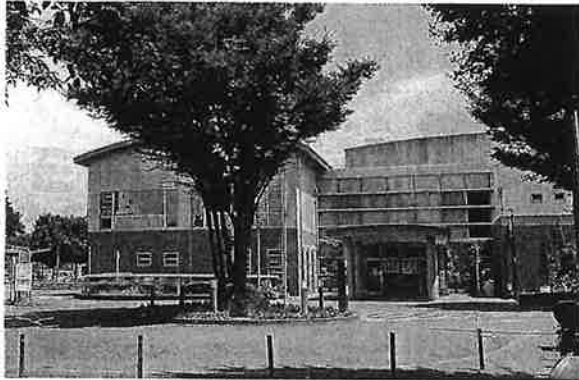
要予約 ☎042-723-6312まで

事前に予約してください
※会場が変更になることがあります。

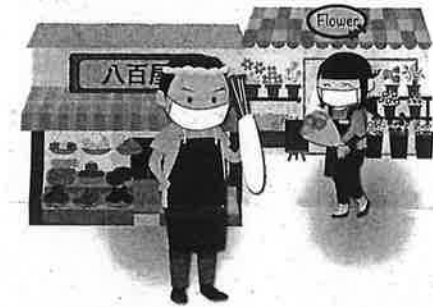
新型コロナ
第2波対策

市民の命・くらし・文化まもれ 日本共産党市議団が積極提案

2020年 第2回定例会報告(第3回臨時会報告を含む)



地下駐車場でPCR検査が行われているサン町田旭体育館



5月の補正予算で実施した市独自の中小企業者家賃補助(第1弾)は、コロナの影響を受けている1939事業者から申請があり、歓迎されていました。引き続き、第2弾の実施を求めた質問に、経済観光部長は、「適切に対処する」と答弁。7月補正で、家賃補助、第2弾が予算化されました。補助期間が、1、5月～1、7月に、補助金額が、2か月分(上限40万円)→4か月分(上限80万円)となりました。

PCR積極検査と保健所、市民病院の体制拡充を

殿村健一市議は、一般質問で、新型コロナウイルス感染症、第2波に向けた対策として、PCR検査の積極的実施、保健所、市民病院の体制強化を求めました。保健所長は、4月27日から地域外来・検査センターが設置されたので、濃厚接触者については積極的にPCR検査を実施すると答弁。市民病院事務長は、東京都の要請でコロナ患者の受け入れ

町田市議会2020年第2回定例会(6月議会)が6月4日から26日まで行われました。日本共産党は、新型コロナ感染症から市民の命とくらしを守る対策を一般質問で提案。共産党が提出した「持続化給付金の事務委託をめぐる問題の真相究明を求める意見書」が賛成多数で可決しました。また、7月21日に行われた第3回臨時会でコロナ対策の26億円の補正予算が可決しました。

中小事業者家賃補助の継続を、第2弾実施

病床を増やしている。第2波に対応できるように体制をとると答えました。

コロナで文化の灯を消さないで

質問では、文化は生きる力、と述べた女優の渡辺えりさんの発言を紹介しながら、音楽家や演劇人など活動の場を失ったアーティストへの支援を求めましたが、文化スポーツ振興部長は、活動場所の提供やホール等の使用料の減免は考えていないと答弁。アートにエールを、東京プロジェクトの第1弾は終了していますが、今後、国や都で実施される場合には、市のホームページで積極的に情報提供すると答弁しました。ライブハウスへの支援を含めて、文化の灯を消さないよう求めました。

コロナ禍から介護、保育、福祉を守れ

また、「ポストコロナ」における社会のあり方や自治体の役割については、自己責任、福祉削減などの新自由主義を改め、連帯と人の命と暮らしを大切に社会、自治体への転換を求めました。政策経営部長は、「住民の福祉増進」の責務を果たしたいと答えました。

細野龍子市議は、コロナの影響で

今こそ少人数学級、全員給食、避難所増設を

佐々木智子市議は、学校の長期休業による学習格差解消や少人数学級実施を求めました。指導室長は「国の方針、予算措置があつたうえで検討する」と答弁。コロナ禍の今こそ中学校全員給食の実施を要求。学校教育部長は、「民間委託では災害時の迅速な対応は難しい」と答弁し、「他の手段を検討していく」と答弁しました。また、風水害の災害対応を求めたところ、「避難所を増設する」との答弁がありました。



避難施設に配備されたバルーン投光器

日本共産党
町田市議団ニュース

2020年8月号

発行●日本共産党町田市議団
町田市森野2-2-22

電話●042-724-4030
FAX●042-724-4042
メール●cp.machida.shigidan@gmail.com

日本共産党町田市議団 検索

図書館アクションプラン

民意無視の計画は見直すべき!

鶴川駅前図書館に 指定管理者導入

市民から提出された「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」の見直しを求める請願が、第1回定例会に続き継続審査となりました。審議を通じ、重大な問題点が明らかになりました。図書館アクションプランは、鶴川図書館廃止とセットで鶴川駅前図書館に指定管理者制度(民間)を導入する内容です。茨城県守谷市など複数の自治体では、導入した指定管理者制度がうまくいかず、直営に戻っています。

生涯学習審議会、図書館協議会の理解と合意抜き

すべての市立図書館の管理運営を直営から指定管理者に段階的に移行していく



鶴川駅前図書館がある和光大学ポプリホール鶴川

「アクションプラン」の内容については、生涯学習審議会や図書館協議会では時間をかけた十分な協議は行われず、賛成した委員はほとんどいませんでした。専門家のみなさんの理解と合意を経ずに行った市教育委員会の決定は認められません。

これからの市立図書館のあり方は、 市民・専門家参加で作り返すべき

「ポストコロナ」の地域には、子どもも高齢者も通える図書館が必要です。図書館を減らしたり、経営が不安定な民間にゆだねたりするのはなく、市が責任をもって図書館を管理運営し、図書購入費を増やすなど、魅力を向上させることです。「図書館アクションプラン」は見直し、市民が誇れる図書館のあり方を市民、専門家参加で作り返すべきです。

これでいいの? 芹ヶ谷芸術の杜、 博物館を解体、障がい者追い出し (仮)国際工芸美術館に30億円超!

芹ヶ谷公園、芸術の杜、整備事業は、民間主導のプロジェクトで公園全体を「アート」にしようという計画です。国際版画美術館の一部をとり壊し、34年間運営してきた「障がい者の就労喫茶店」が突然立ち退きを求められました。本町田にある市立博物館を解体し、30億円を超える(仮称)国際工芸美術館を新たに整備

する内容です。日本を代表する建築家、山口文象氏設計の市立博物館の存続、障がい者喫茶「けやき」の存続を求めます。



芹ヶ谷公園・国際版画美術館の中にある喫茶「けやき」(右手前)

統廃合ありきの「新たな 学校づくり」はやめて

市教育委員会は、20年後の少子化と学校の老朽化を理由に、小学校42校を26校に、中学校20校を16校に減らす通学区域の見直し(案)を盛り込んだ「新たな学校づくり」に関するアンケート調査を保護者に対し実施しました。市立学校の適正規模適正配置審議会は、小学校の適正規模について、「12〜18学級」を「18〜24学級」に変更することを前提としています。答申は、21年4月の予定です。全年学年を少人数学級にすれば、統廃合の必要はありません。統廃合ありきの「新たな学校づくり」はやめて、20人学級を実現しましょう。各地域の計画案については、こちらのQRコードから確認できます。



共産党提出 「持続化給付金の事務委託をめぐる問題の真相究明を求める意見書」可決

新型コロナウイルスの影響が大きい中小企業等への持続化給付金支給の事務委託が問題になっている。769億円で落札した一般社団法人サービスデザイン推進協議会は、広告大手・電通に749億円で再委託、さらに子会社に外注している。中小企業庁の前田泰宏長官と推進協議会の平川健司業務執行理事との関係や経済産業省が再委託等を把握しないまま事業が進められていた問題など、経済産業省と広告大手・電通との「癒着」ともいえる関係が疑われている。町田市議会は、持続化給付金の事務委託をめぐる問題の真相究明を求めるものである。(要約版)

コロナ減収で 市税徴収猶予実施

コロナ感染拡大の影響で事業等の収入が減収(前年同期比の20%以上)になって納税が困難になった場合、1年間、地方税が徴収猶予される特例を含む市税条例の改正が行われました。徴収猶予の期間について、国は2021年1月31日までとしていますが、町田市は、附則の改正で、3月31日まで2カ月延長します。徴収猶予の「特例」は申請が必要です。



無料法律相談

9月9日(水)・23日(水)

10月14日(水)・28日(水)

どうぞ
お気軽に

午後2時~5時
町田市役所3階
共産党会派室

※会場が変更になる場合がありますので、必ずご予約ください。

☎042-723-6312



殿村健一市議 細野りゅう子市議 佐々木とも子市議 田中美穂市議

私たちも相談をお受けします 724-4030 日本共産党会派室

*今議会で、政務活動費を50%削減する条例改正が可決。本号は、経費節減のため単色刷りとなります。

町田市議会
第4回定例会
11/30~12/23

コロナ“第3波”から市民の命・暮らしを守る積極提案

日本共産党



境川・森野付近で戯れるコサギ

日本共産党市議団は、一般質問で、新型コロナウイルス感染症を抑え、市民の命、暮らしを守る対策を提案しました。殿村健一市議は、市民病院職員の定期的なPCR検査や保健所職員の増員、学校や保育所などの職員、高齢者の検査を求めました。「1000人の職員のPCR検査は

医療職員のPCR検査実施、家賃補助実施を

2020年町田市議会第4回定例会が行われ、日本共産党市議団は、新型コロナウイルス「第3波」の感染拡大から市民の命と暮らし・営業を守るため議会論戦に奮闘しました。新型コロナウイルス感染症抑止事業が盛り込まれた一般会計補正予算は全会一致で可決。室内プールなど体育施設や市民農園などの使用料値上げの「条例」改正に、日本共産党は反対しました。

第4回定例会のコロナ関連予算では、重症化リスクが高い高齢者や障がい者の介護施設（主に入所系）の職員などに対してPCR等検査を実施する補助金1億1980万円が予算化されました。日本共産党市議団が求め東京都が予算をつけ、党市議団の一般質問（第3回定例会）や要望書を通じて要求。町田市として実現することになりました。

その他、家族が感染して介護ができなくなった要介護高齢者を預かる病床を確保する予算や新型コロナウイルス陽性者が発生して10日以上休業が要請された店舗等に対して協力金50万円を支給する事業や市民病院でのECMO（体外式人工肺）等の購入予算が盛り込まれました。

介護・障がい者施設にPCR検査補助実現

財政的に困難」と市民病院事務長が答弁。佐々木とも子市議は、コロナの影響で営業困難な市内事業所への家賃補助制度第3弾の実施や年末年始の生活困窮者に対応する相談窓口設置などを求めました。細野りゆう子市議は、福祉施設にとつて負担の重い衛生用品の支給を求めました。

また、健康福祉常任委員会提出の「市民病院の医療従事者への支援を求める決議」が全会一致で可決しました。

コロナ感染予防対策を要望書で提案

共産党市議団は、PCR検査の拡充や陽性者を受け入れる療養施設の増設など、コロナ感染予防対策を求める市民の切実な声を要望書として提出。直近では自宅療養者への食事・日用品の配給やパルスオキシメーターの貸与、陽性者が出た介護施設などの全職員、施設利用者へのPCR検査実施補助などを求めました。引き続き、お困りごとは党市議団までご相談ください。解決に力をあわせませう。

16校も小学校がなくなる!? 小中学校統廃合計画は見直しを

コロナ禍のもとで、ゆとりあるきめ細やかな教育を求める世論が高まり、来年度から5年間で小学校の35人学級を実施すると文科省が発表しました。一方、町田市では、学校統廃合の対象校を話し合う「まちだの新たな学校づくり審議会」が進められています。昨年、町田市が実施した「まちだの新たな学校づくりアンケート」には、通学路がのびることへの不安（低学年で歩けるか、夏の猛暑、事故、不審者）が大多数の方から寄せられています。また、統廃合自体の賛否を問う項目がないにもかかわらず、審議会ではアンケート結果について「約98%が積極的または消極的ながらも学校統廃合を含めた通学区見直しに賛成またはやむを得ないという意見」とまとめていることは問題です。

学校は、地域コミュニティの核であり、防災の拠点でもあります。日本共産党は「統廃合よりも少人数学級でゆとりある教育を子どもたちに」という声と連携して、統廃合計画の見直しを求めています。

各地区の小中学校統廃合対象校

鶴川地区	町田地区	南地区	忠生地区	境地区
鶴川二小 鶴川三小	町田三小 本町田東小 本町田小	南二小 南成瀬小	小山田小 小山田南小	相原小 大戸小
鶴川一小	町田六小 高ヶ坂小 南大谷小	南三小 南四小	忠生三小 木曾境川小	境中 武蔵岡中
金井小 藤の台小	町田三中 山崎中	つくし野小 南つくし野小	忠生小 山崎小 園師小	
薬師中 金井中		成瀬台小 成瀬中央小	忠生中 小山田中	

新型コロナウイルスに関する相談先

* 息苦しさ、だるさ、高熱などの症状がある場合は、まずかかりつけ医に電話でご相談ください。かかりつけ医がいない場合など相談の医療機関に迷う場合は下記の連絡先にご相談ください。

問い合わせ先	電話番号	受付時間
町田市 発熱相談センター	042-724-4238	平日午前9時~ 午後5時
東京都 発熱相談センター	03-5320-4592	24時間 (土・日・祝日含む)

日本共産党
町田市議団ニュース

2021年2月号

発行●日本共産党町田市議団
町田市森野2-2-22

電話●042-724-4030
FAX●042-724-4042
メール●jcp.machida.shigidan@gmail.com

日本共産党町田市議団

検索

日本共産党市議団の一般質問

コロナ禍の学生支援を求めて



田中美穂市議

田中美穂市議は、コロナ禍で困窮している多くの大学生に対して、国の支援が届きにくい実態を紹介。三鷹市では学生を雇用する形で支援を行っている例を挙げ、町田市に検討するよう求めました。野津田公園のバラ広場移設について、4割も移植に耐えられないバラがあること、現バラ広場がウォーキングなどで活用されていることから、テニスコート整備をやめて広場として存続することを求めました。

市立図書館廃止と指定管理者導入はやめるべき

殿村健一市議は、新型コロナ“第3波”感染拡大から市民の命を守る対策について質問しました。リニア中央新幹線のトンネル工事については、調布市内で起きた東京外環道工事関連の道路陥没を教訓に、中止を要請すべきだがとの質問に、企画政策課長は、「今回の(調布の)事象を含めて安全対策をしっかりと要請する」と答弁。市立鶴川図書館とさるびあ図書館を存続すること、鶴川駅前図書館を皮切りにすべての市立図書館の指定管理者制度導入は中止すべきだがとの質問に、生涯学習部長は、中止せず、取り組みを進めると答弁しました。



殿村健一市議

生涯学習センターの民間委託はやめよ



佐々木とも子市議

佐々木とも子市議は、生涯学習センターへの民間活力導入ありきの「利用者アンケート」についてただしました。生涯学習部長は、センターのあり方と効率的な管理運営手法について生涯学習審議会に諮問するための基礎調査であり、「サービスが低下しないなら市でも民間でもいい」の回答が46%で一番多かったとして、社会教育施設まで行革対象にする姿勢を示しました。また、山崎町エリアで行われている「E-バス実証実験」は、地域の実情と住民要求に即した地域内交通となるよう求めました。

子ども発達センターの検討は専門家参加で

細野りゅう子市議は、障がい乳幼児の相談、療育機関の子ども発達センターの役割と民間委託の方針についてただしました。障がい児または疑いのある子どもの相談、発達を促す指導、訓練を行う施設で、就学前の親子通園と認可通園事業を行っていること、認可通園部門に加えて親子通園も民間委託を検討していると子ども生活部長が答弁。細野市議は、民間委託の是非については学識者や関係者も入れた検討委員会設置を求めました。また、細野りゅう子市議介護保険料引き下げを求める質問に対して、審議会で検討中の第8期保険料5900円(月額基準額)を引き下げするため、準備基金27億円を適切に活用するといきいき生活部長が答弁しました。



細野りゅう子市議

国際版画美術館の歴史を壊す“パークミュージアム”計画は見直しを

「町田市立国際版画美術館の版画工房・アトリエ移転の見直しを求める請願」審議の結果は不採択でしたが、町田市の「芦ヶ谷公園”芸術の杜”パークミュージアム”計画は31年間の市立国際版画美術館と版画工房の歴史を壊すものであることが明らかになりました。また、新たに整備する(仮称)国際工芸美術館には28億5千万円、2つの美術館の接続と国際版画美術館の改修に3.6億円、版画工房を移転させる体験工房整備に8億円の税金を投入する内容です。

国際版画美術館には江戸、明治の浮世絵や西洋の銅版画など古今東西の収蔵品があり、毎年数回の企画展では素晴らしい展示が行われてきました。国内はおろか世界でも有数の設備を有する版画工房でたくさんの市民、利用者が腕を磨き、素晴らしい作品を生み出してきました。市の「計画」は見直し、国際版画美術館と版画工房を守りましょう。



版画工房で版画を制作中の市民

無料法律相談

2月10日(水)・24日(水) 午後2時～5時
3月10日(水)・24日(水) 町田市役所3階 共産党会派室

※場所が変更になる場合がありますので、必ずご予約ください。

☎042-723-6312

生活相談はいつでもお受けします 724-4030 日本共産党会派室

どうぞ
お気軽に

補聴器補助求める請願 **継続審査**

バラ広場移設延期の請願 **不採択**

日本共産党が紹介議員となった「補聴器購入費用の助成を求める請願」は、継続審査に。「野津田公園バラ広場の移設延期等に関する請願」「町田市のすべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願」は不採択になりました。また、党市議団提出の「持統化給付金、家賃支援給付金の継続、拡充を求める意見書」「日本学術会議会員任命拒否を撤回し、任命することを求める意見書」「校を見える会」前夜祭問題の徹底究明を求める意見書」は、自民、公明などの反対で否決されました。

中学校給食

あたたかい全員給食が実現へ

田中美穂市議は小学校のような豊かな中学校給食の速やかな実現や、各中学校に栄養士を配置することを求めて一般質問。学校教育部長は2021年1月に学校給食問題協議会から答申を受け、速やかに方向性を決定していくと答弁しました。市民のみなさんの粘り強い運動が、中学校給食をついに動かししました。学校給食問題協議会では、選択制が全員か、自校方式、親子方式、センター方式かについて全5回の協議が行われ、1月20日に答申が出されました。全員給食、食形形式、センター方式で実施するという内容です。日本共産党は、豊かな中学校給食を早期に実現させるため、さらにみなさんと力をあわせませす。